



第五中学校だより

「夢と感動を育て、地域に信頼される学校」

令和8年4月号

新座市立第五中学校

新座市野寺4-8-1

50+h



開校50周年の第五中学校、よろしく申し上げます。

校長 金子 文春

第五中学校の生徒及び保護者の皆様、ご入学、ご進級、おめでとうございます。新たに248名の新入生をお迎えし、全校生徒752名で、「開校50周年」となる令和8年度を迎えます。

私は、この4月に新座中学校から校長として転任しました 金子 文春 と申します。私は10年ほど前に数学科担当、野球部監督、教務主任として、本校に勤めていました。校長として着任した最初の日曜日に校区内を走りました。あの頃お世話になった生徒や保護者との思い出が蘇ってきて、思わず涙が溢れました。約10年を経て第五中学校に戻らせていただいたことに「感謝」し、生徒や教職員、保護者や地域の皆様の幸せづくりのために様々な物事に「挑戦」していきます。どうぞよろしく願いいたします。

さて、現代は世界各地での戦争、人工知能AIの技術革新、社会全体のグローバル化等、急激に変化し、予測困難な時代・社会と言えます。未来を生きていく子どもたちには、多様な他者と主体的に関わり、自分自身の意志や能力で社会を切り拓いていく「自ら考え、判断し、行動できる力」が求められています。このような生徒を育成するため、前校長伊藤 進 先生や新年度本校教職員と検討・協議を重ね、令和8年度、次のマニフェストを掲げることといたしました。

○校訓「感謝と挑戦」

○学校教育目標「友愛 向上 自主自律」
～キャッチフレーズ～

「夢と感動を育て、地域に信頼される学校」

○目指す生徒像「自ら考え、判断し、行動できる生徒」

- ・豊かな心をもち、生命や人権を尊重する生徒（友愛）
- ・よりよい学校生活を目指す生徒（向上）
- ・自発的に正しく考え、行動を律する生徒（自主自律）

○学校経営方針（指導の重点）

「一人一人の確かな成長を実現するため、ICT機器を積極的に活用するなど教育活動の効率化、質の向上を目指す」

(1) 個に応じた学力向上

（45分間授業、個別最適な学び、協働的な学び、自律的に学ぶ態度、二重タイム等）

(2) ICT機器の積極的な活用

（情報活用能力やグローバル力、プレゼンテーション能力等の育成、情報モラル教育等）

(3) 豊かな心と健やかな体の育成

（いじめを絶対に許さない、教育相談の充実、生徒の個に応じた学習支援、アスサポルームの活用等）

(4) 保護者・地域との連携推進

（コミュニティ・スクール、五中アフターチャレンジ教室、幼稚園・小学校との連携等）

第五中学校では全教職員が、上のマニフェストを共通理解のもと、一丸となって取り組みます。本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

